

令和4年度事業報告
(事業報告書及び附属明細書)

公益財団法人相模原市まち・みどり公社

1 公益財団法人相模原市まち・みどり公社の概要

(1) 設立及び目的

ア 設立

- 昭和37年6月14日 財団法人相模原市開発公社設立
昭和49年4月1日 財団法人相模原市開発公社から財団法人相模原市都市整備公社に改称
平成23年4月1日 公益財団法人に移行し、財団法人相模原市都市整備公社から公益財団法人相模原市都市整備公社に改称
平成26年4月1日 公益財団法人相模原市みどりの協会と合併し、公益財団法人相模原市まち・みどり公社に改称

イ 目的

この法人は、誰もが安全で安心して心豊かに暮らせるまちづくりを推進するため、都市環境の形成に必要な都市施設やみどりに関する事業等を行い、もって地域社会の健全な発展と市民の福祉の向上に寄与することを目的とする。

(2) 所在地

相模原市中央区富士見6丁目6番23号

(3) 基本財産

206,578,471円(うち相模原市出資額 202,000千円)

2 令和4年度事業実績

(1) 公共性の拡充への取組み

都市施設その他の都市環境の整備、都市機能の維持及び増進並びにみどりに関する事業等を行い、豊かな市民生活を形成するとともに、地域の振興に資する事業に積極的に取り組んだ。

ア 施設整備事業(公益目的事業1)

けやき会館及び市民ロビー相模大野(公社自社施設)に係る利用促進や利便性向上のための各種サービスの実施及び賃貸施設の安定的な利用の確保等に取り組んだ。

(ア) 利用率及び利用料等の増加策

けやき会館においては、相模原市との間で、一般利用施設を賃貸施設化するための協議を行い、令和5年度以降の安定的な賃料収入の確保に努めるとともに、一般施設において、各種利用者サービスの拡充を図るなど、利用率及び収入の増加を図った。

また、市民ロビー相模大野では、地域と連携した事業の実施により、新規利用層の開拓に取り組むとともに、当該施設の周辺環境や利用状況等を踏まえ、相模大野ギャラリーにおける利用料金の改定(値下げ)に向けて取り組んだ(令和5

年4月から改定)

(イ) 管理経費の削減

けやき会館及び市民ロビー相模大野において、LED照明を導入し、節電等への取組や効率的な人員配置による人件費の縮減など、管理経費の削減に努めた。

(ウ) けやき会館の施設環境整備

長期修繕計画に基づく関係機関との調整及び駐車場管理運営方法の検討を行うとともに、施設の安全面や衛生面の徹底を図るため、日常的な施設・設備の点検等を実施し、適切な維持管理に努めた。

なお、令和4年度においては、フリーWi-Fiの設置及び照明のLEDを導入し、施設環境の整備に努めた。

(エ) 市民ロビー相模大野の利便性向上

相模大野駅周辺の環境が大きく変化する中で、相模原市が進める相模大野駅西側地区の整備計画について、相模原市等との情報共有に努めた。

イ 用地整備事業(公益目的事業2)

相模原市が進める広域交流拠点都市形成に向けた取組みについて、公社が担う役割を検討し、引き続き支援するとともに、相模原市からの委託に基づくキャンプ淵野辺留保地管理業務の実施による用地保全及び有効活用に取り組んだ。

(ア) 広域交流拠点都市形成への支援

相模原市が進める広域交流拠点都市形成事業への支援を図るため、各種の情報収集等に努めるとともに、橋本駅周辺の道路整備事業等に関連した区画整理事業において、当社が代替地の取得等を行うといった事業参画について、相模原市との情報交換を行うなど、用地事業の拡充に向けた検討を行った。

ウ 市民生活・地域関連事業(公益目的事業3)

指定管理者施設の再指定や公共施設の新たな管理手法(PFI事業等)の研究に取り組むとともに、現指定管理者として、市民ニーズを捉えた魅力ある自主事業の実施に努めた。

(ア) 市民ニーズの把握と新規事業の実施

各施設で実施する利用者満足度調査では、スマートフォンなどのWebツールの活用を充実させ、利用者からの意見を幅広く聴取するなど、利用者ニーズの把握に努めた。具体的には、キャッシュレス決済の導入として、市民健康文化センターにおける諸室の利用料金をキャッシュレス対応とするなど、利用者の利便性の向上を図るとともに、他の公社管理施設においても、令和5年度から導入する方向で調整を図った。

また、公社管理施設の一部で運用する、公社独自の「施設予約システム」について、既存の運用施設に加え、新たに湊松園と若竹園の運用を開始した。

更に、Line@、Facebook、InstagramなどのSNSを活用した施設PRの充実として、新たに横山公園、淵野辺公園、総合体育館において、Twitterを開設するなど、情報発信の強化と利便性の向上に努めた。

(イ) 指定管理者施設の再指定に向けた取組み等

令和4年度において公募があった指定管理者施設(市営自転車駐車場 14ヶ

所)の再指定に向けた取組みとして、社内にワーキンググループを立上げ、指定管理者申請に向けて取り組んだ結果、再指定を受けることができた。

また、令和5年度に公募が予定される指定管理者施設の再指定に向けた取組みでは、コンサル事業者を活用した取組みとともに、社内ワーキンググループによる次期指定管理者申請への応募体制や新規事業等の検討を行った。

(ウ) 新たな管理手法の研究

北市民健康文化センター大規模改修に係るPFI事業への参画に向けた取組みとして、相模原市が実施する当該事案に係る説明会への参加、また、当該事業への参画に向け、関連企業等との情報交換を行うなど、公共施設の新たな管理運営のあり方等について、調査・検討を行った。

エ 緑化推進事業(公益目的事業4)

既存事業の拡充に加え、緑化に関する専門的な技術・知識を有する人材の育成等に取り組んだ。

(ア) 緑化推進事業の拡充

南区役所の「相模大野ステーションピアノ」、「相模大野カジュアルピアノ」事業への共催や、相模原里地・里山活動サミットへの出展などを通して、緑化推進事業のPRを図った。また、市立青少年相談センターから花壇づくりに関する講師依頼を受け、土づくりや草花の栽培方法等についての実技講習会を実施したほか、SDGsの取組みの一環として企画した市学校教育課を通じた市内小学校へのゴーヤ苗提供や石老山ハイキングコース等への市の花アジサイの寄贈や植栽指導、里山における希少な山野草の観察とその維持・管理と保全活動を学ぶ特別見学会の開催など、市域全体を対象とした新たな緑化推進事業に取り組んだ。

(イ) 自主財源の確保

公益財団法人かながわトラストみどり財団から委嘱を受け、相模原市域を対象とした緑の募金運動を実施し、新たな募金協力先の開拓にも取り組んだ。

また、民間企業から公社が実施する緑化推進事業への協賛を募り、緑化推進事業の財源確保に努めた。

(ウ) 指定管理者事業(相模原麻溝公園、相模原北公園、相模大野中央公園、道保川公園の管理運営)

【(1)ウ 市民生活・地域関連事業に掲載】

(エ) 専門性の確保

J Aかながわ津久井主催の農業セミナーや市農政課主催の技術講演会、相模原造園協同組合主催のナラ枯れ対策に関する講演会に参加したほか、県農業技術センター北相事務所普及員を招き、病害虫等の防除や農薬について指導を受けるなど、職員の幅広い分野の専門性向上を図った。

オ その他共通する事業

公益目的事業の効果的な運用や公益性の拡充を目的として、公益認定上における事業区分の整理、統合について、主務官庁である神奈川県と継続的に協議を行うとともに、市内を中心に活動する他団体との連携強化を図った。

(ア) 公益目的事業における事業区分の見直し

神奈川県との協議を踏まえ、公益目的事業の効果的な運営等を目的に事業区分の整理、統合に伴う事業の研究・調査を行った。

(イ) 他団体との連携事業の実施

公益性の拡充を目的とした、若者の職業的自立を支援する「さがみはら若者サポートステーション」との連携事業として、公社が運営する花苗生産センターにおいて事業連携を図るなど、他団体との連携強化を図った。

また、管理施設においては、市内に拠点を置くラグビーチームである三菱重工ダイナボアーズやSC相模原との事業連携の実施、相模大野ギャラリーにおける市内小学校の生徒が描いた絵画の展示事業の実施、市民健康文化センター及び北市民健康文化センターにおける「さがみ風っ子展(相模原市教育委員会主催事業)」への共催団体としての参画など、他団体との連携強化に努めた。

一方、緑化推進事業では、あじさいボランティアや、市と協定を結んでいる森づくり市民団体との共催事業(講習会等)を実施したほか、麻布大学と連携し、花のまちづくりみどりいっぱい運動に登録している団体に堆肥提供の案内を行い、希望団体に配布した。また、公社が支援する緑化関連活動団体をコンクール等に推薦し受賞に繋げることで、各団体の知名度向上に貢献した。

当公社が構成団体として参加している相模原市さくらさくプロジェクト推進協議会においては、他の構成団体と連携し、桜の魅力・情報発信を目的としたイベント「さくらカフェ」や、桜の保全・植樹活動を実施した。

(2) 収益力の強化への取組み

公益目的事業等を補完するとともに、経営基盤の強化を図ることを目的に各種の収益事業を展開した。

ア 駐車場事業(収益事業1)

(ア) 指定管理者事業(市営自転車駐車場の管理運営)

市営自転車駐車場においては、(株)日本コンピュータ・ダイナミクスとの共同事業体を構成し、当該事業者が持つノウハウを活用した事業の実施、また、自転車駐車場のラックの入替を行うなど、利便性の向上を図った。

なお、市営自転車駐車場(14ヶ所)については、令和4年度において、次期指定管理者の公募があったため、再指定に向けた各種取組を行った結果、再指定を受けることができた。【(1)ウ 市民生活・地域関連事業に掲載】

(イ) 直営駐車場の管理運営

近隣駐車場の賃料相場等を鑑み、橋本駅北口自動二輪車駐車場の賃料改定に向けた取組みにより、収益の増収を図るとともに、併せて、一時利用エリアを定期利用エリアに変更するなど、利用者ニーズを踏まえた運営方法に変更した。

また、令和4年6月から、新たな直営自転車駐車場として、オダサガ北口自転車駐車場の運営を開始するなど、収益力の強化及び自主財源の確保に取り組んだ。

イ その他収益事業(収益事業2)

付帯設備(防犯カメラ等)が付いた自動販売機の増設(令和5年4月設置)、花苗の販売箇所を拡充した。

ウ 自主財源の確保

新たなポータルサイトや地域情報紙による施設PRやSNSの拡充など、広報宣伝等により公社のPRを図るとともに、花苗等生産事業による収入の確保に取り組んだ。

(ア) 利用料金等の収入増加

新たな収入を確保するため、管理施設の一部において、利用率の低い諸室を学生向けの自習室として活用した自主事業の実施、また、物販事業における販売場所の拡大、更には、直営駐車場の新規運営に向けた検討を行うなど、自主財源の確保に取り組んだ。

(イ) 花苗等生産事業の実施

販売品目の拡大を目的に、昨年度に引き続き試験生産（少量多品種生産）を行い、順調に生産できた品種は販売品目に加えた。また、切り花の販売品種の追加や、相模原親菊会との受託契約による菊苗の新規販売、市立公民館主催事業としてのサツマイモ掘り体験を受け入れるなど、既存の枠組みにとらわれず積極的に利益向上に取り組んだ。また、各種資材価格が高騰する中、一部の品種を苗から種まき及び挿し芽に変更して生産し、経費削減に努めた。

販路の拡大としては、新たに相模原北公園と淵野辺公園（銀河アリーナ）における出張販売を実施すると共に、市外公共施設への大口販売を受注することができた。

花苗生産センターで生産している植物等を材料とした講習会も年間を通して開催し、受講者のリピーターも順調に増えており、花苗生産センターの知名度及び収益率の向上に繋げることができた。

(3) 活動基盤（組織力）強化への取り組み

効率的・効果的な組織の再編、事務効率化のための環境整備、危機管理体制の強化、研修等の実施による人材育成に取り組むとともに、次期経営計画等を策定して自主・自立化へ向けた効率的な組織運営を具体的に検討し、組織力の強化を図った。

ア 効率的、効果的な組織の再編

事務局組織の一部再編を行ったことを受けて、事務分掌、業務分担の適宜修正を行いながら、組織の適切な運用を図った。

イ 事務効率化のための環境整備

事務効率の向上のため人事管理システムの稼働に向けて準備を進めた。また、令和5年度のネットワーク環境の再構築に向けて、光回線化のさらなる推進、VPN（インターネット上の仮想専用線）の見直しを図り、課題であったネットワーク遅延を一部解消するとともに、新システムの決定を行った。

ウ 危機管理体制の強化

新型コロナウイルス感染症の政府方針の変更、相模原市の対応の変遷に合わせて、事業継続計画（感染症編）を随時変更し柔軟に対応した。

令和3年2月から運用を開始した職員安否確認システムの運用、職員の習熟を図るため、定期でのシステムを活用した非常参集訓練のほか、システムの操作訓練を行った。

また、社内での定例会議において、WEB会議システムの活用を継続し、感染症対策に加え会議運営の効率化を図った。

エ 人材育成の強化

新規採用職員向けの研修のほか、相模原市の階層別研修及び相模原市公益法人等経営協議会が主催する研修並びに民間研修機関へ職員を派遣し、マネジメント能力、管理監督者の課題解決能力等の形成及び専門性に特化した研修のほか、障害平等研修を実施した。障害平等研修とは、障害者を排除しない組織づくりを一緒に考えていく研修で、女性差別や人種差別に関する人権教育と同様の目的を持っており、SDGsの理念にも通じるものとなる。

また、若手職員の定着率向上に向けた取組みとして新採職員を対象に相模原市の新採用職員研修(フォローアップ研修)を基に面談を実施し、人間関係、職務内容等の聞き取りを行い、助言を行った。

オ 自主・自立化へ向けた取組み

(ア) 次期経営計画の策定

時代の変化を的確に捉え、より一層効果的・効率的な運営を行うとともに、相模原市の施策との連動性を高め、公益財団法人として多様化する市民ニーズに対応した「公益性の拡充」や公益目的事業を補完する「収益力の向上」及び人材育成や事務効率の向上などによる「活動基盤の強化」などに取り組んでいくため、令和5年度から令和9年度までの5年間の経営計画を策定した。

また、経営計画を推進するための具体的な計画として実施計画を策定した。実施計画は今後3年間の計画を設定し、中間期に評価・検証を行って後期の2年計画を設定する。

(イ) 事務の効率化による法人会計の経費抑制と資金運用方法の見直し

会計システムの有効活用として決算に係る調書作成で省力化の実現、減価償却システムを利用して決算関連の書類作成することにより、事務の効率化が図られ人件費の抑制に努めた。

また、日本銀行による金融緩和政策を継続されていることから、資産取得積立資産などの運用にあたっては、金利面での優位性だけでなく、グリーンボンドなどのSDGs債の購入を進め、持続可能な社会の実現に貢献する旨の投資表明を行った。

カ 外部団体との連携強化

相模原市公益法人等経営協議会を2回実施し、所属する市内公益法人のほか、相模原市とも情報交換を行い、職員の処遇改善などに資することができた。また、同協議会が実施した研修に職員を参加させ、外郭団体の連携強化及び職員の資質向上を図った。

キ SDGsの推進に資する取組

SDGsの推進に資する取組みとして、環境省が策定した環境マネジメントシステム「エコアクション21」の登録審査を終了した。令和5年度は、相模原市が進めるSDGsに関する施策に資するため「さがみはらSDGsビジネス認証」の取得を目指す。

(4) 新型コロナウイルス感染症拡大防止を踏まえた取組み

令和4年度においては、新型コロナウイルス感染症拡大による施設閉鎖はなかったが、感染症予防対策として、次のとおり対応した。

ア 管理施設等の運営

上半期においては、集客の多いイベントは中止となったものの、下半期については、感染症予防対策（検温、手指消毒の徹底等）を講じながら、計画していた事業は概ね実施することができた。

イ 感染症予防対策

指定管理者施設においては、令和3年度に引き続き相模原市から新型コロナウイルス感染症拡大防止に関連した補助金等が交付されたため、非接触式検知器、空気清浄機の設置、また、消毒液などの資機材を調達するなど、利用者が安心・安全に施設を利用できる環境を整備した。

ウ 職員の感染防止のための適切な措置

職員にあっては、時差出勤の活用、疑いを含む感染者への休暇取得の促進ほか、WEB会議システムの積極的な活用等により、職場における感染リスクの低減を図った。職員の感染は見られたものの、重篤な状態になることなく、また、クラスターの発生を防ぐことができ、職員の健康保持、業務停止の回避が図られた。

附属明細書

1 令和4年度事業実績表

(1) けやき会館運営事業(貸付及び利用状況)

ア 賃貸施設

(対前年度比率 4.9%増)

利用団体等	階	面積(m ²)	賃料(円)	備考
相模原市(精神保健福祉センター)	1階	43.96	2,004,564	
相模原市(職員研修所)	2階	433.95	19,788,120	
さがみはら市民活動サポートセンター	3階	162.49	7,409,544	
相模原市自治会連合会	3階	78.40	3,575,040	
相模原市社会教育関係団体事務室利用者協議会	3階	106.08	4,837,248	
(一社)相模原市幼稚園・認定こども園協会	3階	32.40	1,477,440	
相模原市(管財課)	3階	81.00	3,693,600	
相模原市(政策課)	3階	42.00	1,915,200	
相模原市(子ども・子育て支援制度事務センター)	4階	73.27	3,516,960	
(公財)相模原市スポーツ協会	4階	138.63	6,663,197	賃貸用地(倉庫用地 5.57m ²)の賃付料を含む。
相模原市(生活福祉課)	3階	42.00	1,915,200	
相模原市(リニア事業対策課)	4階	29.00	1,322,400	
相模原市(人事委員会)	4階	230.90	11,083,200	
合計			69,201,713	

イ 一般施設

(対前年度比率 49.3%増)

名称	公共団体等の利用		一般利用		営業加算に伴う利用		合計	
	件数	利用料(円)	件数	利用料(円)	件数	利用料(円)	件数	利用料(円)
セミナールーム2(3階)	121	869,564	119	324,700	83	755,551	323	1,949,815
第2中会議室(4階)	34	145,528	163	286,510	155	831,599	352	1,263,637
大樹の間(5階)	32	1,836,182	95	3,772,366	4	666,976	131	6,275,524
合計	187	2,851,274	377	4,383,576	242	2,254,126	806	9,488,976

ウ 物品貸付

(対前年度比率 76.2%増)

名称	プロジェクター		液晶モニター		合計	
	件数	利用料(円)	件数	利用料(円)	件数	利用料(円)
附属物品	26	23,636	11	10,000	37	33,636

(2) 市民ロビー相模大野運営事業(貸付及び利用状況)

ア 賃貸施設等

(対前年度比率 増減なし)

利用団体等	面積(m ²)	賃料(円)	備考
(社福)たちばな福祉会立正保育園	125.320	4,296,456	ロビー
	86.815	2,976,360	きらり分園
相模原商工会議所南支所	49.740	1,714,284	
合計		8,987,100	

イ 一般施設

(対前年度比率 20.3%減)

名称	公共団体等の利用		一般利用		営業加算に伴う利用		合計	
	件数	利用料(円)	件数	利用料(円)	件数	利用料(円)	件数	利用料(円)
相模大野ギャラリー	22	0	53	790,000	3	104,291	78	894,291

(3) 指定管理者事業

ア 指定管理者施設の利用状況

施設名	利用施設等	利用状況	備考
横山公園	野球場 人工芝グラウンド テニスコート	計	20,191人 58,267人 46,317人 124,775人 【横山公園他2施設でグループを構成】
鹿沼公園	軟式野球場 テニスコート 児童交通公園	計	9,356人 27,213人 65,026人 101,595人 【横山公園他2施設でグループを構成】
小山公園	スポーツ広場 ニュースポーツ広場	計	43,423人 34,845人 78,268人 【横山公園他2施設でグループを構成】
淵野辺公園	少年野球・ソフトボール場 テニスコート	計	18,597人 104,245人 122,842人 【淵野辺公園他5施設でグループを構成】
銀河アリーナ	アイススケート場 トレーニング室 会議室 プール (2019年度から休止)	大人 中人 小人 専用 大人 小人 専用 計	33,870人 3,508人 30,419人 58,636人 21,243人 10,388人 0人 0人 0人 158,064人 特別専用利用者及び自主事業参加者を含む
相模原球場	野球場 体育室 その他施設	計	47,924人 11,938人 4,545人 64,407人 観客数は除く 会議室及び屋内練習場 【淵野辺公園他5施設でグループを構成】
相模台公園	軟式野球場 テニスコート	計	8,600人 13,094人 21,694人 【淵野辺公園他5施設でグループを構成】
古淵鶴野森公園	プール スポーツ広場 公園	大人 小人 専用 専用 一般 計	3,046人 4,343人 0人 13,892人 21,346人 31,856人 74,483人 【淵野辺公園他5施設でグループを構成】
大野台南テニスコート	テニスコート	計	29,840人 29,840人 【淵野辺公園他5施設でグループを構成】
津久井又野公園	多目的グラウンド テニスコート	計	12,494人 9,289人 21,783人 【津久井又野公園他5施設でグループを構成】
相模湖林間公園	野球場 テニスコート ゲートボール場	計	25,497人 18,535人 4,989人 49,021人 【津久井又野公園他5施設でグループを構成】
名倉グラウンド	多目的グラウンド テニスコート ゲートボール場 多目的室	計	13,822人 2,541人 666人 1,956人 18,985人 【津久井又野公園他5施設でグループを構成】

施設名	利用施設等	利用状況	備考
ふじのマレットゴルフ場	マレットゴルフ場	計	10,926人 10,926人 【津久井又野公園他5施設でグループを構成】
小倉テニスコート	テニス場	計	9,224人 9,224人 【津久井又野公園他5施設でグループを構成】
小倉プール	プール	大人 小人 計	6,231人 8,575人 14,806人 【津久井又野公園他5施設でグループを構成】
総合体育館	大、中、小体育室 トレーニング室 その他施設	計	220,278人 27,472人 72,255人 320,005人 【総合体育館他3施設でグループを構成】 その他施設は柔道場、剣道場、弓道場、多目的室、ジョギングコース、幼児体育室及び会議室
北総合体育館	体育室 トレーニング室 その他施設	計	56,237人 26,700人 102,811人 185,748人 【総合体育館他3施設でグループを構成】 その他施設は多目的室、柔道場、剣道場、弓道場、ジョギングコース、フィットネスルーム及び会議室
相模原北公園スポーツ広場	スポーツ広場	計	18,267人 18,267人 【総合体育館他3施設でグループを構成】
市体育館	体育室 柔道場 弓道場	計	24,537人 24,596人 25,155人 74,288人 【総合体育館他3施設でグループを構成】
新磯ふれあいセンター	浴室 有料施設 無料施設	計	13,672人 18,570人 9,234人 41,476人 【新磯ふれあいセンター他1施設でグループを構成】 有料施設は交流広場、大広間(夜間)、多目的ホール及び陶芸窯 無料施設は機能回復コーナー、運動機器、団らん室及び大広間(昼間)交流広場・多目的ホールは専用利用がない場合は無料
相模の大尻センター	有料施設 無料施設	計	1,847人 3,120人 4,967人 【新磯ふれあいセンター他1施設でグループを構成】 有料施設は、工作室(団体) 無料施設は、工作室(個人)、展示ホール・ギャラリー
湊松園	無料施設	計	15,474人 15,474人 【老人福祉センターグループ】 大集会室、機能回復訓練室、保健室、浴室など
若竹園	無料施設	計	17,924人 17,924人 【老人福祉センターグループ】 集会室、機能回復訓練室、健康相談室、浴室など
市民健康文化センター	プール 浴室 有料施設 無料施設	大人 小人 大人 小人 計	43,220人 43,850人 45,717人 618人 41,456人 31,002人 205,863人 大人は高齢者を含んで算出 有料施設 = 多目的会議室・茶室・講習室・工作室及び陶芸窯、無料施設 = ふれあい広場・展示コーナー・幼児コーナー・交流コーナー
北市民健康文化センター	一般プール 障害者プール 浴室 有料施設 無料施設	大人 小人 障害者 介護者 大人 小人 計	68,282人 64,698人 4,451人 3,316人 43,592人 450人 9,592人 19,490人 213,871人 大人は高齢者を含んで算出 障害者プール利用のベビースイミングは介助者数に含めて算出 有料施設は多目的会議室及び講習室、陶芸窯及び多目的ルーム 無料施設は大広間、娯楽室、談話室及びリラクゼーション、展示コーナー

施設名		利用施設等	利用状況	備考
市	橋本駅北口第1	定期利用施設	利用承認数	3,003人 (収容可能台数)
		一時利用施設 (利用人員)	" 計	48,737人 51,740人 自転車 816台 原動機付自転車 129台
市	橋本駅北口第2	定期利用施設	利用承認数	4,650人 (収容可能台数)
		一時利用施設 (利用人員)	" 計	72,002人 76,652人 自転車 1,018台 原動機付自転車 196台
営	橋本駅南口第1	定期利用施設	利用承認数	5,268人 (収容可能台数)
		一時利用施設 (利用人員)	" 計	105,880人 111,148人 自転車 1,137台 原動機付自転車 522台
営	橋本駅南口第2	定期利用施設	利用承認数	6,837人 (収容可能台数)
		一時利用施設 (利用人員)	" 計	176,984人 183,821人 自転車 2,427台 原動機付自転車 49台
自	相模原駅北口	定期利用施設	利用承認数	5,334人 (収容可能台数)
		一時利用施設 (利用人員)	" 計	161,367人 166,701人 自転車 1,593台 原動機付自転車 332台
自	相模原駅南口	定期利用施設	利用承認数	6,647人 (収容可能台数)
		一時利用施設 (利用人員)	" 計	101,191人 107,838人 自転車 1,855台 原動機付自転車 204台
転	矢部駅北口	定期利用施設	利用承認数	4,613人 (収容可能台数)
		一時利用施設 (利用人員)	" 計	104,486人 109,099人 自転車 1,578台 原動機付自転車 306台
車	淵野辺駅南口第1	定期利用施設	利用承認数	6,673人 (収容可能台数)
		一時利用施設 (利用人員)	" 計	160,705人 167,378人 自転車 2,018台 原動機付自転車 75台
車	淵野辺駅南口第2	定期利用施設	利用承認数	4,366人 (収容可能台数)
		一時利用施設 (利用人員)	" 計	141,989人 146,355人 自転車 1,640台 原動機付自転車 15台
駐	相模大野駅北口 新館	定期利用施設	利用承認数	3,541人 (収容可能台数)
		一時利用施設 (利用人員)	" 計	104,816人 108,357人 自転車 1,484台 原動機付自転車 272台
駐	相模大野駅北口 旧館	定期利用施設	利用承認数	6,731人 (収容可能台数)
		(利用人員)	計	6,731人 自転車 1,881台
車	相武台前駅北口	定期利用施設	利用承認数	1,084人 (収容可能台数)
		一時利用施設 (利用人員)	" 計	9,662人 10,746人 自転車 250台 原動機付自転車 122台
車	谷口北口	定期利用施設	利用承認数	4,974人 (収容可能台数)
		一時利用施設 (利用人員)	" 計	56,039人 61,013人 自転車 1,400台 原動機付自転車 107台
場	谷口南口	定期利用施設	利用承認数	4,951人 (収容可能台数)
		一時利用施設 (利用人員)	" 計	88,439人 93,390人 自転車 1,572台 原動機付自転車 89台
場	相模大野駅西側	定期利用施設	利用承認数	10,436人 (収容可能台数)
		一時利用施設 (利用人員)	" 計	76,179人 86,615人 自転車 2,880台 原動機付自転車 70台
計		定期利用施設	利用承認数	79,108人 (収容可能台数)
		一時利用施設 (利用人員)	" 計	1,408,476人 1,487,584人 自転車 23,549台 原動機付自転車 2,488台
藤野やまなみ温泉		入館者数	計	17,239人 17,239人
利用者等合計		利用者合計	3,503,419人	(令和3年度) 2,873,805人 前年度実績比 21.9%増

相模大野駅北口自転車駐車場は、指定管理者事業の区分において、旧館・新館合わせて単一の施設となっています。

イ 指定管理者施設の自主事業実績

(事業参加人数 前年度比 279.5%増)

施設名	事業内容	事業数	参加者数(人)
横山公園	徒競走対策教室、ラグビー教室ほか	10	641
鹿沼公園	パークヨガ教室、寄せ植え教室ほか	6	468
小山公園	サッカー・スケートボード教室、バスケボール教室、桜の管理ほか	8	2,878
淵野辺公園	草花ボランティア、公園スタンプラリー、走り方教室	4	496
銀河アリーナ	フラダンス教室、ヨガで骨盤矯正教室、トレーニング機器の使い方教室ほか	28	29,783
相模原球場	ファミリーマッチ、ヨガ教室、高齢者体力測定事業ほか	8	572
相模台公園	紙芝居等の上演、花壇づくり	2	47
古淵鷓野森公園	森の小さな博物館、ジュニアライフセーバー教室ほか	3	666
津久井又野公園	テニス教室(初級・中級・ジュニア)、花壇づくり	7	3,156
相模湖林間公園	中学生ソフトテニス練習会、こけ玉作り教室、クリスマス作り教室ほか	9	2,730
名倉グラウンド	少年少女サッカー教室、花壇づくりほか	3	482
ふじのマレットゴルフ場	マレットゴルフ体験、花壇づくりほか	3	63
小倉プール	夏休みプールスタンプラリー、カヌー体験会ほか	3	858
相模原北公園	体験ボランティア、パークヨガ、ルネッサンスウォーキング教室ほか	14	3,161
道保川公園	自然の観察会	5	2,039
相模原麻溝公園	こけ玉づくり教室、寄せ植え教室、初日の出観賞会ほか	16	6,658
相模大野中央公園	寄せ植え教室、ハンギングバスケットほか	3	44
総合体育館	各種スポーツ教室(ヨガ、フラダンス、サイクリング教室等)ほか	42	13,351
北総合体育館	各種スポーツ教室(骨盤シェイプ体操、ヨガ教室等)ほか	44	5,190
市体育館	健康増進教室(インナーストレッチ、シェイプアップエクササイズ)	4	269
新磯ふれあいセンター	リハビリの流れとヨガ教室、高齢者ふれあいの湯、ストレッチボール教室	19	4,869
湫松園	かわり湯、健康相談、ちりめん細工教室、ラジオ体操の集い	17	1,166
若竹園	かわり湯、健康相談、介護予防教室、乳酸菌勉強会ほか	15	518
市民健康文化センター	健康増進事業(各種水泳教室・フィットネス等)、文化事業ほか	47	47,057
北市民健康文化センター	健康増進事業(各種水泳教室・フィットネス等)、文化事業ほか	62	31,852
自転車駐車場グループ	チリリンデー	1	11
合 計		383	159,025

(4) みどり豊かなまちづくりの推進に関する事業

ア 緑化の普及啓発に関する事業

(ア) 講習会等の開催に伴う普及及び啓発活動(人数 対前年度比 50.0%増)

事業名	実施回数	参加人数
みどりの講習会	15回	281人
市の花アジサイ普及事業	3回	32人
木の花プログラム	14講座	245人

(イ) 未来を担う子どもたちを対象としたみどりの事業(人数 対前年度比 72.1%減)

区分	開催場所	参加人数
森林体験学習(みどりの少年団)	こもれびの森	12人

(ウ) みどりの相談室事業(件数 対前年度比 25.0%増)

相談件数	主な相談内容
7件	施肥の方法について/生育不良への対応について/剪定の時期についてなど

イ 都市緑化の推進に関する事業

(ア) 花のまちづくり・みどりいっぱい運動等による緑化及び地域交流事業(人数 対前年度比 5.9%増)

花のまちづくり・みどりいっぱい運動	登録団体数	花苗等配布団体数	延べ参加人数
	299団体	295団体	8,387人
花壇づくり講習会	講習会内容	参加団体数	参加人数
	基礎編	17団体	24人
	応用編	6団体	34人

(イ) みどりのまちづくり奨励金等の各種助成事業(件数 対前年度比 60.0%減)

事業名	件数	奨励金交付総額	対象面積等
生垣設置奨励金	-	-	-
駐車場緑化奨励金	2件	400,000円	54.30m ²
屋上緑化奨励金	-	-	-

(ウ) みどりのカーテン事業(人数 対前年度比 112.5%増)

事業名	実施回数	参加者数
我が家のSDGs ~つる性植物のグリーンカーテン(講習会)~	1回	17人

(エ) オープンガーデン事業 【登録数:36庭園】 3/31時点

事業名	実施回数	参加・見学者数	参加庭園数
オープンガーデンめぐり	4回	63人	7庭園
オープンガーデン特別公開デー	2回	2,729人	37庭園

ウ みどりの情報発信に関する事業

(ア) 機関紙「グリーン」発行

発行回数	発行部数	配布場所等
2回(9月・3月)	各5,000部	公共施設、講習会等

(イ) ホームページ等からの情報発信

ホームページ、Facebook、公社ニュース「グリーンインフォメーション」、タウンニュース、エフエムさがみ、みどりのインフォメーションコーナー(けやき会館)、アリオ橋本店情報コーナー(チラシ配架)、エコパークメールマガジン

エ みどりのまちづくり担い手育成・支援に関する事業

(ア) みどりのボランティア育成・支援(人数 対前年度比 4.4%増)

ボランティア団体	活動回数	延べ参加人数	主な活動内容
あじさいボランティア	57回	215人	さくら通りアジサイ剪定、講習会等
相模原のカザグルマを守る会	21回	45人	自生地整備、増殖株移植、開花状況記録等

(イ) 管理施設等を活用したボランティア活動(人数 対前年度比 38.3%増)

事業名	活動回数	延べ参加人数	講習・活動内容
さがみはら桜守の会支援	25回	252人	小山公園及び相模女子大等の桜の維持・管理、植樹等

オ 森づくりの推進及び保全に関する事業

(ア) 相模原市森づくりパートナーシップ推進事業(団体数 対前年度比 増減なし)

事業名	支援団体数	備考
活動用資機材の貸出	3団体	刈払機、チェーンソー、発電機、機材用オイル等
活動助成金の交付	4団体	15,000円/団体

(イ) 森林整備体験事業 (公財) かながわトラストみどり財団との連携事業(人数 対前年度比 5.3%減)

事業名	回数	参加人数	実施場所
県民参加の森林づくり講座	2回	57人	緑区鳥屋(下草刈り)
		68人	中央区田名塩田(除伐)

(ウ) 森林等の保全活動団体等の連携推進事業

事業名	参加人数	開催場所
ボランティア発表会(2団体)	39人	鳥屋地域センター
さがみはら環境まつり(1団体)	3,500人	ミウヰ橋本
こもれびの森 下刈体験(東若会支援事業)	-	こもれびの森(慰霊塔付近)
刈り体験としいたけの森 木ゲット!(NPO法人相模原こもれび支援事業)	7人	こもれびの森(イヌシデ広場)
薪割り体験教室(NPO法人相模原こもれび支援事業)	7人	こもれびの森(イヌシデ広場)

(5) 収益事業

ア 駐車場運営事業(直営駐車場運営事業及びレンタサイクル事業) (対前年度比率 59.8%増)

施設名	内容	利用状況等	収入額(円)	備考
千代田1丁目駐車場 (相模原市中央区千代田1丁目)	月極利用	[年間利用率] 100.0%	8,859,600	(収容可能台数) 自動車 69台
二本松4丁目駐車場 (相模原市緑区二本松4丁目)	月極利用	[年間利用率] 100.0%	471,276	(収容可能台数) 自動車 6台
富士見駐車場 (相模原市中央区富士見6丁目)	月極利用	[年間利用率] 87.5%	2,444,400	(収容可能台数) 自動車 24台
谷口駐車場 (相模原市南区相模大野7丁目ほか)	月極利用	[年間利用率] 99.9%	24,178,000	(収容可能台数) 自動車 144台
橋本駅南口バイク駐車場 (相模原市緑区橋本2丁目)	定期利用	[年間利用率] 90.3%	12,776,590	(収容可能台数) 原動機付自転車 470台
橋本2丁目駐輪場 (相模原市緑区橋本2丁目)	一時利用		1,736,182	(収容可能台数) 自転車 48台
橋本駅北口自動二輪車駐車場 (相模原市緑区橋本3丁目)	月極利用	[年間利用率] 94.3%	2,562,966	(自動二輪車) 定期収容台数 58台
相模大野駅北口自転車駐車場新館 (相模原市南区相模大野4-3-1)	レンタサイクル	[利用承認数] 711件	2,131,982	(貸出可能台数) 自転車 94台
相模原駅南口自転車駐車場 (相模原市中央区相模原1-1-20)	レンタサイクル	[利用承認数] 4,447件	1,499,818	(貸出可能台数) 自転車 62台
オダサガ北口自転車駐車場 (相模原市南区南台3-20-1 B1F)	定期利用 一時利用	[利用承認数] 5,471件 49,310件	31,977,134	(貸出可能台数) 自転車 2,337台 バイク 69台
合 計			88,637,948	

イ その他収益事業

(ア) 物品貸出 (対前年度比率 17.0%増)

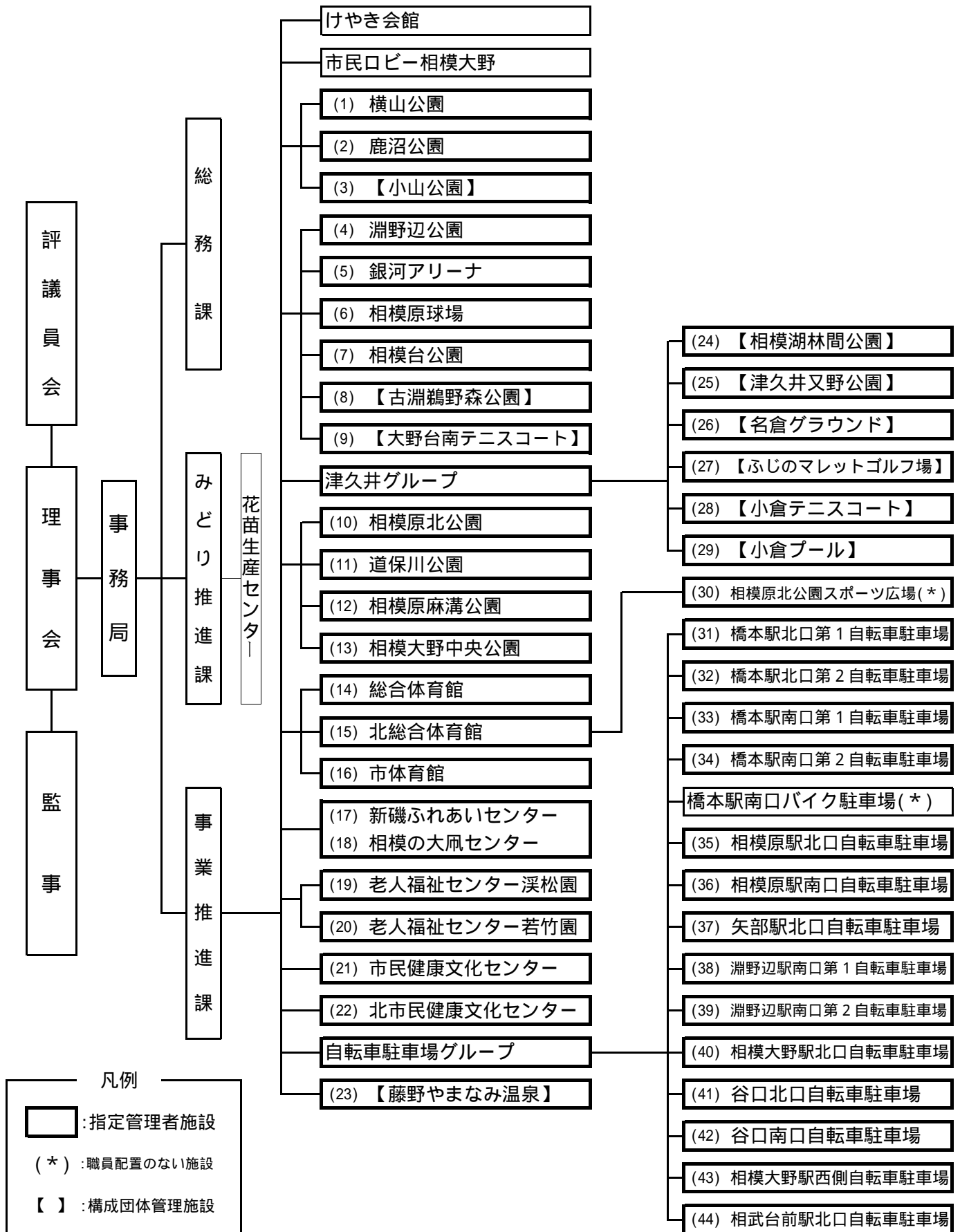
施設名	内容	利用状況等	収入額(円)	備考
総合体育館	スポーツ用品貸出	3,574件	371,800	バドミントン(ラケット・シャトル) 1,380件 卓球(ラケット) 721件 バウンドテニス(ラケット) 0件 トレーニングシューズ 1,090件 ボール(バスケット・バレー) 311件 ハーフパンツ 72件
北総合体育館				1,986件
銀河アリーナ	スケート貸靴	55,696件	6,340,551	(大人) 24,620件 (小人) 31,076件
合 計			6,914,151	

(イ) 物品販売等 (対前年度比率 10.5%増)

施設名	内容	収入額(円)	備考
総合体育館ほか	自動販売機	35,704,060	(自動販売機台数) 証明写真機等含む 164台
相模原麻溝公園ほか	売店手数料及び各種物品販売等	1,467,883	
花苗生産センター、相模原麻溝公園ほか	花苗販売	9,972,438	花苗(春・秋)・野菜苗ほか
合 計		47,144,381	

(ウ) 公社保有床の賃貸 (対前年度比率 0.06%増)

保有床の概要	賃貸の相手方	収入額(円)	備考
橋本駅北口再開発ビル内保有床 (相模原市緑区橋本6丁目)	橋本駅北口第一再開発ビル(株)	5,081,535	[賃貸借期間]R3.3.1~R4.2.28



凡例

- : 指定管理者施設
- (*) : 職員配置のない施設
- 【 】 : 構成団体管理施設

3 職員の状況

令和5年3月31日現在(単位：人)

区 分		固有職員	嘱託職員	合 計	備 考
事務局長		1	0	1	
総務課		7	1	8	
みどり推進課		3	5	8	
事業推進課		7	2	9	
けやき会館		1	1	2	
横山公園 グループ	横山公園	1	6	7	
	鹿沼公園		3	3	
淵野辺公園 グループ	淵野辺公園・銀河アリーナ	1	5	6	
	相模原球場	1	3	4	
	相模台公園		3	3	
津久井グループ			2	2	
麻溝公園 グループ	麻溝公園・相模大野中央公園	1	5	6	
	相模原北公園・道保川公園		5	5	
総合体育館 グループ	総合体育館	1	4	5	
	北総合体育館				
	市体育館	1	4	5	
	北公園スポーツ広場				
新磯ふれあいセンター 相模の大風センター		1	1	2	
老人福祉 センター	溪松園		2	2	
	若竹園		2	2	
市民健康文化センター		1	5	6	
北市民健康文化センター		1	5	6	
自転車駐車場グループ		3	1	4	
合 計		31	65	96	

4 役員名簿

令和5年3月31日現在

	役職名	氏名	備考
1	理事長 (代表理事)	北村美仁	元相模原市緑区長
2	常務理事 (業務執行理事)	熊坂誠	元相模原市総務局長
3	理事	石井トシ子	特定非営利活動法人 男女共同参画さがみはら代表理事
4	理事	渡部尚久	元神奈川県立かながわ農業アカデミー校長
5	理事	三塚康雄	(公財)相模原市スポーツ協会会長
6	理事	本田吉正	特定非営利活動法人 相模原こもれび理事
7	理事	奈良浩之	相模原市総務局長
8	理事	加藤修	(公社)神奈川県宅地建物取引業協会 相模北支部長
9	理事	竹田幹夫	相模原市自治会連合会会長
10	理事	中村文子	社会保険労務士
11	理事	長谷川伸	相模原商工会議所専務理事
12	監事	細田明彦	税理士 (細田明彦税理士事務所)
13	監事	宮川日出男	(株)東京きらぼしフィナンシャルグループ 連携推進部 公共連携推進室 室長

5 評議員名簿

令和5年3月31日現在

	役職名	氏 名	備 考
1	評 議 員	渋谷 幸 夫	全国公益法人協会特別顧問
2	評 議 員	岡 部 誠	元(公財)相模原市みどりの協会理事長
3	評 議 員	富 田 改	元日本樹木医会監事
4	評 議 員	原 正 弘	(株)清和サービス代表取締役
5	評 議 員	小 泉 孝 夫	(公社)相模原市観光協会副代表理事
6	評 議 員	菅 野 泰 男	相模原市子ども会育成連絡協議会会長
7	評 議 員	高 島 規 恭	特定非営利活動法人 男女共同参画さがみはら理事
8	評 議 員	笹 野 章 央	(福)相模原市社会福祉協議会会長
9	評 議 員	池 田 亨	(株)横浜銀行相模原駅前支店支店長
10	評 議 員	加 藤 宏 美	相模原市都市建設局まちづくり推進部長
11	評 議 員	齋 藤 信 夫	相模原市自治会連合会理事

6 役員等の異動に関する事項

(1) 理事

年 月 日	氏 名	異動事項
令和4年10月31日	梅澤 道雄	辞任
令和4年11月25日	長谷川 伸	就任

(2) 監事

令和4年12月25日	小山田 隆貞	辞任
令和4年12月26日	宮川 日出男	就任

(3) 評議員

令和4年4月30日	志村 勝美	辞任
令和4年6月16日	富田 改	任期満了
令和4年6月16日	富田 改	就任
令和4年6月16日	加藤 宏美	就任
令和4年6月16日	齋藤 信夫	就任
令和5年3月31日	加藤 宏美	辞任

7 理事会議決事項等

(1) 理事会議決事項

回	議決年月日	議案番号	議案名	議決日の理事の現在数	議決権を行使した理事数	議事の結果
47	令和4年 5月30日	196	令和3年度公益財団法人相模原市まち・みどり公社事業報告、計算書類（貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書））及びこれらの附属明細書並びに財産目録の承認について	11	9	可決
		197	令和4年度収支予算の補正について	11	9	可決
		198	公益財団法人相模原市まち・みどり公社公益通報者保護規程の一部改正について	11	9	可決
		199	評議員会の日時、場所、議事に付すべき事項について	11	9	可決
48	令和4年 7月11日 (決議の省略)	200	令和4年度資金調達及び設備投資の見込みの補正について	11	11	可決
49	令和4年 11月2日 (決議の省略)	201	評議員会の開催について	11	11	可決
50	令和4年 12月8日	202	令和4年度収支予算の補正について	11	11	可決
		203	評議員会の日時、場所及び議事に付すべき事項について	11	11	可決
51	令和5年 3月23日	204	令和4年度収支予算の補正について	11	11	可決
		205	公益財団法人相模原市まち・みどり公社経営計画の策定について	11	11	可決
		206	令和5年度事業計画書及び収支予算書等の承認について	11	11	可決
		207	公益財団法人相模原市まち・みどり公社事務専決規程の一部改正について	11	11	可決
		208	公益財団法人相模原市まち・みどり公社情報公開規程の一部改正について	11	11	可決
		209	公益財団法人相模原市まち・みどり公社個人情報保護規程の一部改正について	11	11	可決

		210	公益財団法人相模原市まち・みどり公社就業規則の一部改正について	11	11	可決
		211	公益財団法人相模原市まち・みどり公社職員給与規程の一部改正について	11	11	可決
		212	公益財団法人相模原市まち・みどり公社職員の育児休業、介護休業及び産前産後休業等に関する規則の一部改正について	11	11	可決
		213	公益財団法人相模原市まち・みどり公社市民ロビー相模大野管理運営規程の一部改正について	11	11	可決
		214	評議員会の日時、場所及び議事に付すべき事項について	11	11	可決
		215	役員等賠償責任保険に係る契約の締結について	11	11	可決
		216	令和4年度収支予算の補正について	11	11	可決

(2) 評議員会議決事項

回	議決年月日	議案番号	議案名	議決日の評議員の現在数	議決権を行使した評議員数	議事の結果
18	令和4年6月16日	40	令和3年度公益財団法人相模原市まち・みどり公社計算書類(貸借対照表及び損益計算書(正味財産増減計算書))及び財産目録の承認について	9	9	可決
		41	公益財団法人相模原市まち・みどり公社評議員3名の選任について	9	9	可決
19	令和4年11月25日 (決議の省略)	42	公益財団法人相模原市まち・みどり公社理事1名の選任について	11	11	可決
20	令和4年12月26日 (決議の省略)	43	公益財団法人相模原市まち・みどり公社監事1名の選任について	11	11	可決